

なかむらとくべつしえんがっこうだより

よこはましりつなかむらとくべつしえんがっこう
横浜市立中村特別支援学校

こうりゅうが
交流部

2023年10月

「ともに学び ともに生きることの大切さ」

なかむらしょうがっこう ふくこうちよう たなかよしあき
中村小学校 副校長 田中芳明

ほんねん がつ なかむらしょうがっこう ふくこうちよう ふにん たなかよしあき
本年4月に中村小学校の副校長として赴任しました、田中芳明です。どうぞよろしくお願いいたします。
なかむらしょうがっこう こうめきんむ すべ しょうがっこう きんむ とくべつしえんがっこう かか
ます。中村小学校で5校目勤務となりますが、全て小学校での勤務でしたので、特別支援学校との関
わりは今までありませんでした。そのため、中村小学校が中村特別支援学校と同じ敷地で学んでいる
ことを聞いたとき、どんな生活を送っているのかあまり想像が付きませんでした。

そして迎えた4月。初めて勤務したときにまず驚いたことは、職員玄関にある靴箱の多さ。小学校
と特別支援学校の職員が同じ玄関を使用しているためですが、とても驚きました。また、もう一つ
驚いたことは、特別支援学校の子どもたちが車いすで廊下を歩き、小学校の子どもたちもあたり前の
ように挨拶をしていることでした。年度当初は、コロナが落ち着いていないため子ども同士の交流は
なかなかできませんでしたが、6月ごろから、特別支援学校の朝の会に小学校の子どもたちが交流し
ている様子もとても新鮮でした。

7月、小学校が夏休みに入った直後の午前中、小学校の職員が特別支援学校の教室に入って交流し
ました。そこでは、特別支援学校の先生同士のコミュニケーションの様子や、子どもたちへのとても
丁寧な支援を目の当たりにして、その一つひとつが私にとって、とても新鮮でした。また、子どもた
ち一人ひとりが日々成長するための支援が多くあることを学ぶことができました。

ほんこう がっこうもくひよう
本校の学校目標は、【ともに学び ともに
生きる】です。なかむらしょうがっこう なかむらとくべつしえんがっこう
合わせた中村学校として、子どもたちや保護者の
みな なかむらがっこう こ ほごしや
皆さん、そして地域の皆さんと共に生きることが
できるように、がっこう ぜんりよく
学校としてできることを全力で
取り組んでいきます。



「中村学校」でのステキな出会い

なかむらとくべつしえんがっこう ふくこうちよう なかむらかずき
中村特別支援学校 副校長 中村一樹

なかむらしょうがっこう なかむらとくべつしえんがっこう ふた あ なかむらがっこう
中村小学校と中村特別支援学校は、二つ合わせて『中村学校』です。これは、小学校の原田校長
せんせい はじ あ
先生に初めてお会いしたときにいただいた言葉です。

ちやくにん げつ す ひび こえ なかむら
着任して5か月が過ぎました。日々のあいさつや声かけ、中村オリンピック、中休み交流、なかよ
し交流などが日常になっていることが「何よりも魅力的だなあ。」と考えています。

ことし なかむら ほごしや かた ちいき かた おうえん
今年は、中村オリンピックも保護者の方、地域の方にたくさん応援していただき開催することがで
きました。子どもたちは、練習から本番まで競技を通して手と手を合わせたり、視線を合わせたり、
わら 笑いあったりなど心地よい時間を積み重ねることができました。その様子に先生たちも自然に笑顔
なったり、げんき 元気になったりなどいっぱい力をもらいました。

がつ きほんてき かんせんたいさく とく なかむら こうりゅう さいかい
7月からは、基本的な感染対策に取り組みながら中休み交流も再開しました。特別支援学校の教室
をのぞいてみると、朝の会に参加している小学校の子どもたちをたくさん見かけます。一緒に名前呼
びをしたり、うた うた うた しょうがっこう がくしゅう ようす しょうかい
びをしたり、歌を歌ったり、小学校の学習の様子を紹介してくれたり・・・。

とき しょうがっこう こ とくべつしえんがっこう こ つか きき そうさ
時に、小学校の子どもたちが、特別支援学校の子どもが使っているICT機器を操作しやすいように
さりげなく位置を動かしたり、そのかわりに特別支援学校の子どもが笑顔で応えたり・・・。

ひとり こ 子どもたちが、じぶん とくい み つけ い たが よ みと あ そんちよう
一人ひとりの子どもたちが、自分の得意なことを見つけ、活かし、お互いの良さを認め合い、尊重
していける姿が『中村学校』にはあります。後期もステキな発見や出会いがあることを楽しみにし
ています！！

